

恵那市消防本部・中津川市消防本部 合同中層火災対応訓練の実施について

恵那市消防本部

令和6年2月20日、21日の2日間にわたり、隣接する2消防本部が合同で中層火災対応訓練を実施しました。

本訓練は、両消防本部が連携した訓練を行うことで、相互応援協定に基づく応援派遣時の協力体制の強化や、新たな知識と技術の習得を図ることを目的として、中層建築物の火災事案を想定し、2日間延べ10隊40名が訓練を実施しました。

今後も訓練を重ね、連携強化を図っていきます。



東海初の安全推進担当副参事・津市消防本部 初の女性課長級職員を配置!!

津市消防本部

津市消防本部では、多様化する消防行政へのニーズに応え、組織力の向上・活性化を行っていくため、消防活動における安全文化の醸成を推進することを目的に東海初の安全推進担当副参事を、また、ダイバーシティの促進につなげ、多角的に新たな施策に取り組んでいくため、初の女性課長級職員を配置しました。

津市消防本部では今後も従来の考え方に捉われない、組織の力を引き出す改革に取り組んでいきます。



▼津市消防本部初の女性課長級職員となった宮坂さん

消防通信 望楼 ぼうろう

官民連携！郵便局車両で住警器宣伝

岸和田市消防本部

岸和田市消防本部では、令和6年5月1日（水）、岸和田市と包括連携協定を締結している岸和田市内郵便局へ火災予防広報ツールの貸与式を実施しました。

これは住宅用火災警報器設置の普及啓発のため、岸和田市内郵便局の協力のもと市内を走行する郵便局車両及びバイクに住警器広報用のマグネットシートを貼付し、広報活動の一翼を担ってもらうものです。

住宅用火災警報器の設置率の向上に寄与し、住宅火災での死傷者の減少に繋がることを願っています。



救助隊と消防団機動重機隊との 合同訓練の実施

松山市消防局

松山市消防局では、令和6年3月16日（土）、大規模災害時の連携強化を目的とした救助隊と消防団機動重機隊の合同訓練を実施しました。

訓練では、人力での救出が困難な災害現場を想定し、消防団機動重機隊員が操縦する2台の重機と救助隊員が連携した救助活動を行い、救出された傷病者の応急手当を市内の看護学生で構成される女性分団「看護チーム」が行いました。

今後も訓練等の機会を通して、消防局と消防団との更なる連携強化に努めます。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。

ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】